

『まなびあい』第13号をお読みになった方へ

『まなびあい』第13号 研究実践奨励賞推薦のお願い

コミュニティ福祉学会事務局

コミュニティ福祉学会では、『まなびあい』掲載論稿のうち、優れた論稿や価値ある実践活動に「研究実践奨励賞」を設け、表彰致します。受賞作選考は学会内に設置される選考委員会において行いますが、読者の方々のご意見を取り入れるため、推薦書を募集しております。今回お配りしました『まなびあい』第13号を読んで応援したい、多くの人に読んでもらいたいと思った論稿を一編選び、その理由とともに、「まなびあい第13号 研究実践奨励賞推薦書」(次頁)にご記入の上、立教大学コミュニティ福祉学会事務局にメールまたはFaxでご提出してください。推薦書はコミュニティ福祉学部HP (<http://cchs.rikkyo.ac.jp/>)にも掲載しています。今回の審査対象原稿は以下8編です。皆様のご意見を広く反映致したく、ご協力をお願い致します。

(論稿番号)

- ① 大橋 理美、富田 文子 青年期・成人期重度知的障害者の自己決定支援の在り方に関する研究
—支援者による自己決定支援の阻害要因と利用者に対する影響—
- ② 西郷 民紗、佐藤 祥子 養子縁組あっせんにおける民間あっせん機関と児童相談所との連携に関する示唆
—インタビュー調査結果からの要因分析—
- ③ 西村 鈴 「普通」の人はこの世に存在するか。
- ④ 相原 耕平 在宅勤務で相談支援の仕事をして感じたこと
- ⑤ 島田 将太 コロナウイルスによる相談者の変化と、これからの相談支援機関の担う役割
- ⑥ 大須賀 政昭 コミュニティ福祉学部 授業紹介「家族福祉論」
- ⑦ 鈴木 瑠偉 コミュニティ福祉学部卒業生による学生生活の一事例
- ⑧ 大塚 光太郎 不条理を前に、いま私が考えること—一命の尊厳に思いを寄せて—

提出先：立教大学コミュニティ福祉学会事務局 cchs@rikkyo.ac.jp Tel&Fax:048-471-7308
〒352-8558 埼玉県新座市北野1-2-26 立教大学コミュニティ福祉研究所内(5号館3階)

提出期限：2021年5月11日(火)

『まなびあい』第13号 研究実践奨励賞推薦書

氏名 _____

学籍番号（立大生）または所属 _____

推薦論稿番号： _____

著者名： _____

推薦理由

以下の項目にチェックをお願いいたします。

※複数チェック可

- テーマが良い 文章力が良い 論点が良い 表現力が良い
考察が良い 意見に賛同 構成が良い まとめが良い
読んで元気が出た 自分も一緒にやってみたいと思った
内容の視点 / 発想がユニークで読んで面白かった 内容に感動 / 共感が持てた

その他の場合は推薦ポイントをお書きください。また、推薦理由をより詳しくお書きください。推薦理由は審査において重要な参考資料となります。
